

(行方市)なめがた市民 100 人委員会「第1回委員会」議事メモ

分科会	第1分科会
コーディネーター	熊谷 哲(公益財団法人笹川スポーツ財団研究主幹、京都芸術大学客員教授)
ナビゲーター	なし
説明担当者(自治体)	なし
日時	2020年9月26日(土)15時10分から16時30分
場所	レイクエコー 多目的ホールステージ
その他	参加者数 7名 欠席者数 9名

趣旨・概要

- ・導入(進め方)
- ・自己紹介
- ・テーマについて思うこと(論点整理)
- ・まとめ(次回に向けて)

総括

分科会 会長総括

- なし。

コーディネーター総括

- 行方生まれは二人だけ。農家はいない。今のところアントラースに関心は薄い。
- 職場と家の周辺以外、行方のことを知らない方が多い。
- ないもの探しよりもあるもの探し！行方らしいものをさがす。
- 委員への宿題として、次回までに行方の魅力・強みを探してきてほしい
- ナビゲーターは三回目で候補は森本氏
- 次回に出席を依頼する担当課は商工観光課(企業誘致・観光(白帆の湯)の説明)
- 会長・副会長は、欠席者が多いため第2回目で決める

協議の流れ

委) 今回の会議をリモートでやる選択肢はなかったか

補) 最初は、委員同士顔を合わせ、ある程度コミュニケーションをとる必要がある。
初対面の人たちがネット上で議論することは難しい。

主な協議内容「行方の魅力について」

コ) 委員の方々の自己紹介をふまえると、職場と家の周辺以外、行方のことを知らない方が多いようだ。皆さんの感じている行方の魅力を紹介してもらいたい。

委) 白帆の湯は他県ナンバーの車がたくさん来ている。霞ヶ浦でジェットスキー、天王崎でキャンプ、宿泊施設を整えたい。

委) 集会施設ばかり作るのではなく、宿泊施設をとまなうレジャー施設を作ったほうがいい。食事も冷凍食品ではなく、きちんと地場の食材を使うべき。

委) 行方市は、大企業を地元へ誘致する力や、大企業と市が連携した事業をするような力をもっているのか。

行方市は都心から1時間くらいで来られて便利だが、北浦工業団地は閑散としている。大成建設は群馬県に農産牧場を持っている。そういった企業に行方市のPRを行い、土

委):委員、コ):コーディネーター、ナ):ナビゲーター、市):説明担当者

地を売ったり貸したりしていけるようにしたい。太陽光発電事業を PR してみてもいいか。

- コ) 太陽光発電には反対。市内で雇用を生まず、固定資産税収入が増えるに過ぎない。
- 委) ある食品工場が千葉県の大栄(成田市)で倉庫を探しており、行方市を紹介したら、地理が利根川を越えた先ということだけでそっぽを向かれた。実は近いはずなのに、正確な情報が伝わっていない。
- コ) 行方市は、成田空港から 1 時間圏内にあり、アントラーズの拠点の近くという強みがある。近年、世界からサッカーチームが合宿に訪日している。しかし、合宿のためだけに施設を作るのはおかしい。
- コ) 大きな工場を誘致して雇用を増やすというモデルは成立しない。どの企業をパートナーとして探すかが重要。
- コ) 企業側が立地先を選択する際、高速交通網が近い点と土地の安さを重視する。
- 委) 以前は玉造工業高校を卒業して地元の工場に就職するケースが多かった。しかし、最近は見学には来るが就職に結びつかない。
- コ) 福知山市でも、工業系の高校から工業系の地元企業に就職しないという悩みを抱えている。
- 委) 元々埼玉に住んでいたがゴルフ好きの父に引っ張られて行方に引っ越してきた。行方の環境はとてもきれいであり、私自身がその美しさにはまり FB や TW で紹介している。
- 委) 東京で音楽をしている知人が、仕事の場所を選ばないということで、住環境重視で行方市に戻ってきている。正社員を目指さなければ、音楽を作りながら行方市でも十分やっていける。TW では北浦が話題であり、カッシーとカッシーラも話題。



- 委) 芹沢鴨の出身地でもあり、大河ドラマで新選組をやっている時に話題になった。また、羽生郵便局の近くに弟橘姫(倭建命の妃)の像があって感動した。



- コ) 福知山市も大河ドラマ明智光秀の天守閣のある唯一の城があるということで、「討ち入りはがき」をふるさと納税の返礼品にしたら 1300 万円の寄付が行われた。なにがヒットするかわからない。一つでも二つでも行方の魅力を見つけヒットさせられたらよい。